



# 学校だより

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

令和7年4月17日  
浦添市立浦添小学校  
沖縄県浦添市仲間  
2丁目47-1

## スタートカリキュラム

スタートカリキュラムは、小学校へ入学した子どもたちが、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。小学校が円滑な接続を目指した学校体制をとることにより、入学初期の子どもたちが安心感を高め、学校生活を楽しくしていくことができるようにしています。

入学当初は、「のびのびタイム」から学校生活をスタートし、徐々に「ぐんぐんタイム」の教科学習へ繋げていきます。

### (1) のびのびタイム(始業前から朝の会)

引き出しへの物の入れ方の写真等を見ながら、自分の力で朝の支度をします。時間をゆとり取ることで、「自分でできた」という自信につなげます。支度が終わった子から、絵本を読んだり折り紙をしたりします。園での生活と同じように1日をスタートさせることで、楽しさと安心を感じ入ることができます。

### (2) なかよしタイム(1~2時間目)

学級で、歌やダンス、読み聞かせなどを行います。友達と一緒に体を動かす活動を楽しむことで、静の活動にも集中できるようになります。また、園から少人数で入学してきた子も友達と一緒に活動でき、安心感が生まれます。

### (3) わくわくタイム(3校時)

生活科を中心に、国語や算数、音楽、図画工作、体育、学活等の教科を合わせながら指導を行い、遊び中心の総合的な学びから教科等での学びへと、段階的に移行します。

### (4) ぐんぐんタイム(4月2週目から徐々に開始)

小学校入門期の子どもたちの育ちの様子から、集中が持続する短時間学習を導入します。

### (5) 大勢の目で子どもたちを見守り支援します

学校職員や上級生とのかかわりの場を多く設定します。地域や保護者ボランティアからは、給食の配膳や下校の見守り等の支援もいただきます。大勢の人に迎えらる経験を積むことで安心感や学校は楽しいという思いを育んでいきます。また、担任一人ではなく、特別支援学級の先生も含め、学年の担任全員でチームを組み子どもたちの支援、指導にあたります。

### 幼児教育

#### 【幼児期】遊びを通じた総合的な学び

- 楽しいことや好きなことに集中することを通して、様々な事を学んでいく
- 遊びを中心として、頭も心も体も動かして様々な対象と直接関わりながら、総合的に学んでいく
- 日常生活の中で、様々な言葉や非言語によるコミュニケーションによって他者と関わり合う

### 知識及び技能の基礎

#### 思考力、判断力、表現力等の基礎

### 幼児期終わりまでに育てほしい10の姿

- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧量・図形、文字等への関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い
- ⑩豊かな感性と表現

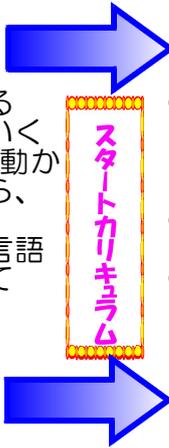
### 小学校教育

#### 【児童期】自覚的な学び

- 学ぶことについての意識があり、集中する時間とそうでない時間(休憩の時間等)の区別が付き、自分の課題の解決に向けて、計画的に学んでいく
- 各教科等の学習内容について授業を通して学んでいく
- 主に授業の中で話したり聞いたり、読んだり書いたり、一緒に活動したりすることで他者と関わり合う

### 知識及び技能

#### 思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等



**安心**

幼児期に親しんだ活動や学びやすい環境づくりをすることで、子どもは安心して小学校生活をスタートすることができます。

**成長**

幼児期の経験を小学校の学習につなぐと、子どもは自信や意欲をもって活動し自己発揮できるようになり、その姿を認められることで、よりよく成長していきます。

**自立**

子ども主体の学習活動を大切にしたスタートカリキュラムを実施することで、子どもは、自分で考え、判断し、行動することを繰り返し、自立に向けて歩んでいきます。それは、小学校6年間の土台となります。

学校の様子は、浦添小学校ホームページで紹介しています。

浦添小学校

